

(参考様式)

令和4年度 岡山県立岡山工業高等学校土木科 1年 シラバス				
教科名	科目名(校内名称)	単位数	授業担当者名	教材
工業	土木施工	2	片山 真	7実教工業 366 土木施工 自作プリント Chromebook
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none">・工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、土木施工に必要な資質・能力を育成する。・土木施工について実際の土木事業を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。・土木施工に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。・安全で安心な土木構造物を施工する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。			
授業担当者からのメッセージ	<p>【授業形態】 基本的には一般的な座学の形態です。Chromebook を活用して、自ら進んで情報収集を行い、その情報をレポートにまとめ口頭発表等を行ってもらう予定です。 また、協働的な学習も行う予定です。</p> <p>【家庭学習と授業のつながり】 Chromebook や youtube などを活用して、座学で学んだことの補完を自らしてください。 計算問題などについては多くの問題にチャレンジしてください。</p> <p>【主体的・対話的で深い学びの視点】 自らの学習状況を把握するために、アンケート等をとる予定にしています。 「2級土木施工管理技士1次検定」合格に向けての関連性を持った授業です。</p> <p>【授業担当者からのアドバイス】 ・私達の生活に欠かせない社会基盤の整備を行うことの大切さを理解し、将来の建設業を担っていく技術者としての知識・技術・心構えを身に付けてもらえたらと考えています。</p>			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
評価の基本的な考え方	A 十分満足できる	土木施工に関する知識、技術を理解し、関連する技術を身に付けている。得た知識を応用することができる。	計算方法、機械の選定などの適切な判断ができ、自らの考えを明確に表現できる。	何事にも意欲的、自主的に学習に取り組む姿勢が感じ取れる。
	B おおむね満足できる	土木施工の基本的な知識は理解しているが、応用問題等に活かすことはできない。	計算方法、機械の選定などはできるが、自らの考えを明確にまとめ表現することができない。	授業に取り組む態度は感じれるが、自主的に学習する姿勢があまり感じられない。
	C 努力を要する	知識、技術を身に付けておらず、応用をすることができないため、これからの改善が必要である。	課題に対して、適切な判断をすることができず、計算や工法を導くことができない。	授業内容や課題等に興味・関心を抱けず、意欲的に調べ学習やレポートを作成することができない。
育てたい生徒像(資質・能力)との関連	社会に出て、学んだ知識・技術を活かすことのできる能力。	様々な状況、課題に冷静に取り組み、適切な答えを判断出来る能力。	意欲的に土木施工に取り組み、その知識を土木施工管理技士に活かせる能力。	
主な評価方法	レポート 小テスト 定期考査など	レポート ノート 口頭発表	ポートフォリオ アンケート 調べ学習	